

# 秋の彩り

— 小林古径・福田平八郎・  
東山魁夷・安井曾太郎 —

豊かな自然に恵まれた日本において、古くから日本人は四季折々の自然の美しさを大切に、特有の美意識を育んできました。日本人が四季を通して培った細やかな感性は、花鳥風月、雪月花といった自然現象を取り入れた多くの作品を生むこととなりました。特に秋は澄み切った空、名月、紅葉といった題材に事欠かず、芸術家は好んで歌や絵画に取り入れ、数多くの名作を残しています。

小林古径《採采》、奥村土牛《あけび》、速水御舟《柿》などに描かれる秋の果実。伊東深水《紅葉美人》や上村松園《夕照》で表現される秋の装いの美人図。そして凛と咲く菊の色が鮮やかな酒井抱一の《菊小禽》、横山大観《秋の色》や東山魁夷《秋彩》の紅葉の自然美。本展覧会では、当館所蔵の作品の中から秋を感じさせる作品約50点をご覧ください。

木々が彩られていくこの時期に、展覧会を通して絵画の中に表現された深まりゆく秋をご堪能いただければ幸いです。

## ■次回展覧会

### 春のめざめ

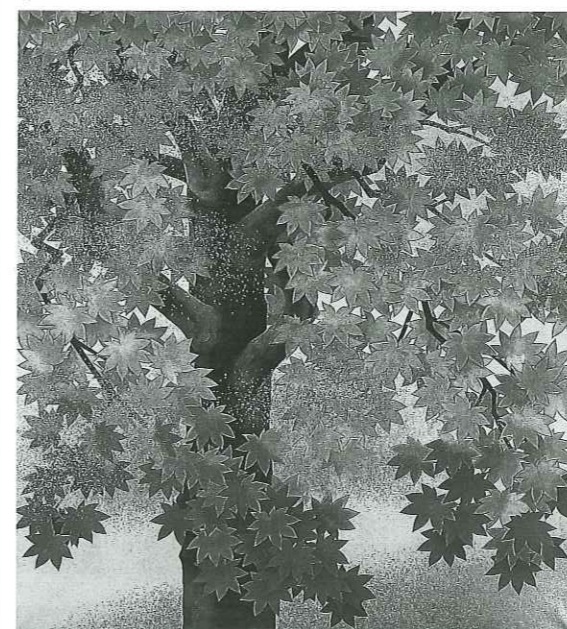
— 横山大観・上村松園・小林古径・安田靉彦 —  
2008年1月5日(土)～3月9日(日)



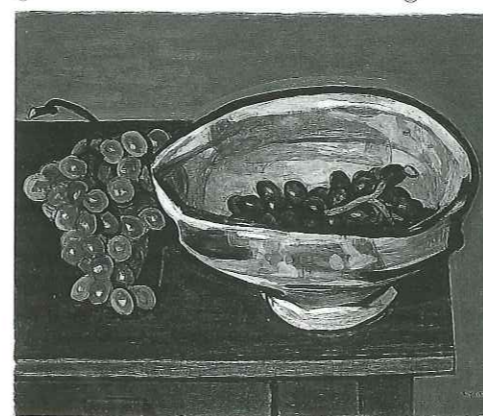
①



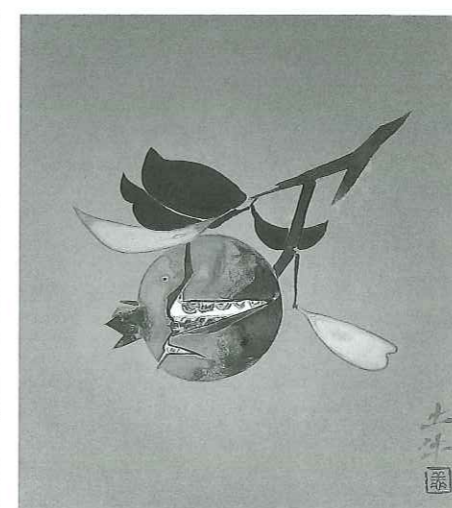
②



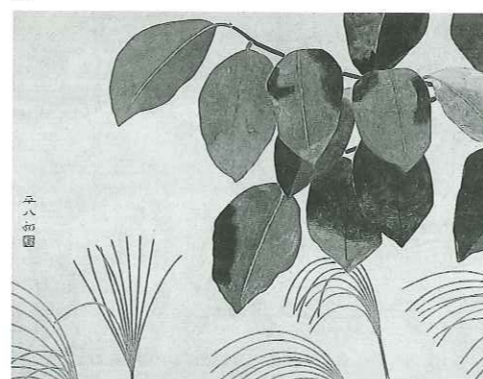
③



④



⑤



⑥

- ① 上村松園《夕照》、大正初期 絹本・彩色
- ② 東山魁夷《秋彩》、1986(昭和61)年 紙本・彩色
- ③ 山口蓬春《新宮殿杉戸櫛4分の1下絵》、1967(昭和42)年 紙本・彩色
- ④ 安井曾太郎《葡萄とベルシャ大皿》、1955(昭和30)年 カンヴァス・油彩
- ⑤ 福田平八郎《彩秋》、1943(昭和18)年 絹本・彩色
- ⑥ 奥村土牛《柘榴》、昭和期 紙本・彩色

# 秋の彩り

小林古径  
福田平八郎  
東山魁夷  
安井曾太郎

2007年11月17日(土)～12月24日(月・祝)

主催・会場：山種美術館 開館時間：10時～17時(入館は16時30分まで) 休館日：月曜日(12月24日は開館)  
入館料：一般800(600)円・大高生600(500)円・中小生無料\*( )内は20名以上の団体料金\*障害者手帳持参者は600円  
交通機関：東京メトロ東西線・半蔵門線、都営地下鉄新宿線「九段下」駅2番出口より徒歩12分/  
東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅5番出口より徒歩10分  
問合せ先：〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル1階 TEL 03-3239-5911 URL <http://www.yamatane-museum.or.jp/>

山種美術館  
YAMATANE MUSEUM OF ART

山種美術館  
YAMATANE MUSEUM OF ART

交通機関：東京メトロ東西線・半蔵門線、都営地下鉄新宿線「九段下」駅2番出口より徒歩12分/東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅5番出口より徒歩10分  
問合せ先：TEL 03-3239-5911 ■URL: <http://www.yamatane-museum.or.jp/>  
住所：〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル1階

次回展覧会：春のめざめ展 割引券  
本券を切り取ってご持参の方は  
一般800円→700円となります。  
※お一人様一枚限り、他の割引との併用はできません。